

難病対策専門部会

1 部会開催状況

開催日 令和5年2月20日（月）

※ 令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大等により中止及び書面開催としてきたが、今年度も対面での開催は困難と判断し、書面開催にて実施。

2 委員の状況 14名（◎：部会長）

氏名	所属	氏名	所属
◎大本 晃裕	小樽市医師会副会長	成田 晃人	居宅介護支援事業所かるな管理者
佐藤 忠弘	羊蹄医師会会長	窪内 稔恵	岩内町地域包括支援センター長
菅田 忠夫	札幌・すがた医院院長	坂本 孝範	倶知安町福祉医療課長
鍋澤 克巳千	北海道薬剤師会後志支部副支部長	宮下 常美	泊村住民福祉課長
加藤 葉月	北海道理学療法士会後志支部職能部副部長	島田 朋奈	倶知安厚生病院地域医療連携室社会福祉士
岡本 縁	ようてい訪問看護ステーション所長	福本 正規	北海道後志教育局教育支援課長
田中 聖美	北海道済生会小樽病院退院調整看護師	太田 早苗	患者・家族

3 報告・協議事項

＜報告事項＞

- (1) 後志圏域難病患者・小児慢性特定疾患患者状況
- (2) 令和3年度（2021年度）難病患者等へのサービス内容調査結果
- (3) 後志圏域難病患者在宅医療ガイドブック

＜協議事項＞

- (1) 令和4年度（2022年度）後志保健医療福祉圏域連携推進会議難病対策専門部会意見募集
- (2) 難病対策専門部会委員改正における部会長の選出

4 委員からの意見

令和3年度（2021年度）難病患者等へのサービス内容調査結果では、どの地域にも人員不足の課題があり、対応に苦慮されていることがわかった。

今後、人員不足の中でも、在宅医療等を提供できる対策を検討していかなければならない。

後志圏域難病患者在宅支援ガイドブックについては、指定難病の申請方法や受給者証の利用方法の案内など掲載するとよいのではないかと、サービス内容の変更等もあるので、定期的な更新が必要との意見が寄せられた。

5 次年度の方向性

令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響等により中止又は書面開催としたが、令和5年度は従来どおりの対面による専門部会の開催を実施する。